



M. Meiji 秋 04

ほほ えみ

通信

発行／医療法人社団 美田内科循環器科クリニック
編集／ほほえみ通信局 挿し絵／三神恵爾

電子カルテを導入して

1999年
4月に厚
生省から

「診療録等の電子媒体による保存について」の通知が発行され、カルテの電子保存が認められ、電子カルテ時代がスタートいたしました。電子カルテのメリットは、①患者さまへのサービス向上（待ち時間の短縮、インフォームド・コンセントの支援、カルテ開示）②質の高い医療の推進（診療支援の推進、情報の共有化）③院内業務の効率化（医療事務の省力化、カルテ管理の省力化、カルテ保管の省スペース化）などが一般的にいわれています。

当クリニックでは2003年12月に電子カルテを導入して数ヶ月が経過しましたが、それまでの経緯、現状そして今後の展望について私見を述べてみます。

以前より電子カルテの魅力は承知していましたが、なかなか満足できるものもなく導入に至りませんでした。とはいものの躊躇した最大の要因は電子カルテ導入にて、パソコンの扱いになれない医療スタッフに混乱が生じその為に患者さまへのサービス低下につながらないかとの危惧でした。しかし当クリニックでも診療録（カルテ）が5,000件を超えた頃からカルテ棚はギュウギュウ詰めて保管庫を別個に設置せざる得なくなり、物理的にも近い将来は限界になるとの考えで昨年暮れに思い切って電子カルテに踏み切った訳です。

当クリニックでの基本的な診療の流れは、看護スタッフが病歴や既往歴・生活環境などの情報を診察前にまずもって収集するようにしております。また再来の方の場合でも出来るだけ声かけをして病状の変化にすぐさま対処できるように心掛けております。診察までの待ち時間にある程度の情報収集は得られていますが時間の制約上それがカルテ記載にまで到達出来ないのが現状でし

た。ところが電子カルテを導入してからは当初は慣れないと時間がかかりましたが、最近は患者さまが診察室に入られた時点で、かなりの情報が電子カルテに入力されていて、医師の立場から少し補足するだけの作業で問診は終了するまでに効率化されています。これはあらかじめフォーマットを作成して情報の入力を効率よくそして短時間で可能にした電子カルテのお陰です。この入力フォーマットは自分らで簡単に手直しや構成を変えることが出来るのが最大の利点です。すなわち工夫すればオリジナルな電子カルテを簡単に作成できるのです。診察所見や検査・投薬指示も軽快なインターフェースを利用することにより、よりスピーディに、より正確にそしてより詳しく入力が可能となっています。さらに凄いことに入力が終了したその時点で医療行為が事務のレセコン（コンピューター）に流れていて、瞬時に会計計算が終了しているのです。・・・これぞ電子カルテの本領発揮！・・・とその導入のメリットを実感しています。しかしこれは電子カルテでは当たり前のことで、それだけで満足しては宝の持ち腐れとなってしまいます。今後はさらに次元の高いスキルに挑戦すべく検討中です。たとえば疾患単位でのクリニックパスの作成、看護計画の立案など電子化での利点を生かした有効な使い方を模索しております。それを通してより質の高い医療を提供できればと考えております。（院長：美田晃章）



臨床検査技師

4月から当院でお世話になっております臨床検査技師の田村です。このクリニックの職員は皆さんご存じのとおり、みんな優しくとても明るい人たちばかりで、楽しく働いています。臨床検査技師とは何をする職業なのかご存じない方も多いと思いますが、主に血液検査や心電図などの検査をします。このクリニックでは、心電図、動脈硬化の検査、骨密度の検査などを行っています。

今回は当院で行っている動脈硬化の検査と、骨粗しょう症の検査についてご紹介致します。

まず、動脈硬化の検査ですが、これは患者さまにベッドに横にならっていただき、両手両足の血圧を測るだけという簡単な検査です。検査自体も5分くらいで終わります。さらに、この検査は動脈硬化の指標になるだけでなく、特定の生活習慣病（高血圧、高脂血症、糖尿病、脳梗塞、高尿酸血症など）のマーカーや、血管老化の指標にもなります。血管の硬さはCAVI（心臓・足首血管指標）という数値で表され、動脈が硬いほど数値が大きく表示されます。



次に骨粗しょう症の検査です。これも機械の上に片足をのせていただけという非常に簡単な検査です。測定時間は1分程度で、X線被爆の心配など全くありません。かかとに超音波を当て、超音波が骨の中を通過する速度と、その際の超音波の減衰率から踵骨の密度を計算しています。若年代、同年代と比べて自分の骨量がどれほどあるかがわかります。



どちらの検査も予約は全く必要なく、病院にきていただければすぐに検査でき、結果もその場で院長から説明があります。お帰りの際に検査結果報告書をお渡しします。

まだまだ未熟で皆さんにご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、たくさん勉強して皆さんのお役にたてるよう頑張りたいと思います。

（臨床検

査技師 田村 咲子）

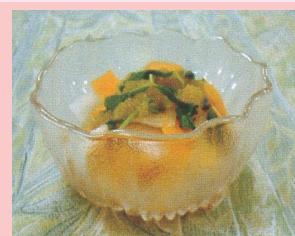
簡単レシピ

ひらひらサラダ（あっという間にできるさっぱりサラダ！！）

（材料）（1人分 約60kcal）

- ・人参 30g
- ・大根 20g
- ・三つ葉 3g
- ・削り節 1g
- ・A 玉葱 20g
酢 大さじ1/2
- 油 小さじ1
しょう油...小さじ1

（作り方）①人参・大根は皮をむいてそのままピーラーで4~5cmの薄切りにする。三つ葉も4cmくらいに切る。②材料は冷水に取り、パリッとさせる。③水気を切った野菜に削り節をかける。④Aで（玉葱はすり下ろす）ドレッシングを作り、上からかける。（管理栄養士：滝澤千枝子）

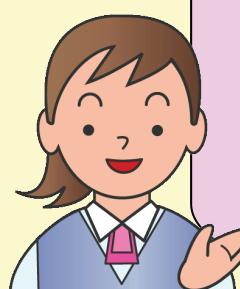


知っていますか？医療費のこと

みなさんは医療費がどのように計算されているのかご存知ですか？

診療にかかる費用は、厚生大臣によって定められた『医科診療報酬』に基づいて計算されています。診療行為には、診察・投薬（お薬を処方して投与すること）・注射・検査・手術など色々な種類があります。それらには一つ一つこの検査は何点、この手術は何点、というように各行為の細部にわたって点数が決められています。この「点数」というのは1点が10円と定められており、かかった保険点数に10円をかけて保険金額合計（円）を出します。その金額に負担率（1割・2割・3割）を乗じ、領収金額として頂いております。

例えば・・・



$$\begin{aligned}
 & \text{(初診料)} \quad \text{(検査料)} \quad \text{(合計点数)} \\
 & 274 \text{ 点} + 150 \text{ 点} = 424 \text{ 点} \\
 & 424 \text{ 点} \times 10 \text{ 円} = 4,240 \text{ 円} \quad (1\text{点は}10\text{円}) \\
 & 4,240 \text{ 円} \times 0.3 \text{ (3割)} = 1,272 \text{ 円} \text{ (四捨五入)} \\
 & \qquad \qquad \qquad \downarrow \\
 & \qquad \qquad \qquad 1,270 \text{ 円} \text{ (領収金額)}
 \end{aligned}$$

これらの医療費はほぼ二年に一度の割合で見直されています。また、毎年十月にも小さな改正が行われています。この改正でお薬の値段、診察料、検査の点数、手術・処置などの点数が変更になる場合があります。

検査の値段やお薬の値段など、お知りになりたい事がありましたらお気軽にお尋ねください。

(医療事務 松尾 尚子)

職員だより

私は非常勤職員で毎日は出勤しているんですが当クリニックに勤めてからもうすぐ3年半になります。定期的に受診されている方でもお会いできる機会が少なく、名前とお顔が一致しないことがたまにあります。申し訳ありません。

看護師は非常勤の4人を合わせ6人いますがほぼ同年代で、楽しく働いています。仕事が一番の楽しみ？というわけではありませんが、もっか趣味といえるものが何もありません。患者さんのなかには旅行や、色々な趣味を積極的に楽しめている方がたくさんおられ、うらやましいです。生活習慣病教室では毎回自分の生活を振りかえり反省するのです

が、食事や運動どれをとっても長続きせず、努力し続けている患者さんには本当に感心します。私もこれから的生活を元気で心豊かに過ごせるようにちょっとがんばりたいと思います。何か楽しく続けられそうなことがあります。たら是非おしえてください。よろしくお願ひ致します。

(看護師：福盛田恵美子)



9月～11月：教室の予定

生活習慣病

花楽会

休診

2004年 9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

2004年 10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2			
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2004年 11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

9月の教室はウォーキングです。星置公園で、ゲームや体操をします。皆さんの参加をお待ちしております。

生活習慣病教室の予定

9月 ウォーキング：

10月 検査結果の見方

11月 高脂血症のはなし

待合室より

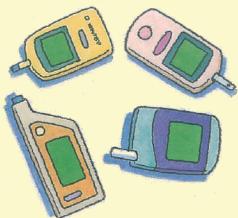
今回は29年目でのお父さんの変化にびっくり！！のNさんの奥様の声です。

「29年来の糖尿病でいっしょに栄養指導を受けても節制することがなく、運動も長続きしなかったお父さんが、6月に美田さんで血糖自己測定を勧められ家で測るようになってから、殆ど間食をしなくなり、運動も毎日続けています。お父さんの変化に驚くと同時にお父さんを見直しました。」

Nさん「おれは、一度やると決めたらちゃんとやる。」

29年間さまざまな指導や意見にも生活を変えられなかった方が、血糖自己測定をきっかけに食事や運動療法を取り入れられた事に、お勧めした私達も嬉しく思っています。

(看護師： 藤田文江)



CLINIC 美田内科循環器科
クリニック

◆受付時間◆

セイコーマート●	●ピックハウス
下手稲通り	
アニマルクリニック・おかもと●	
美田内科循環器科クリニック	
JRバス「星置2条3丁目」●	●サンクス
かえで通り	
道銀●	●生協 ●ラッキー
JR星置駅	至手稲

時 間	曜 日	月	火	水	木	金	土	日 祝
		AM9:00～	PM12:30	●	●	●	●	休 診
PM2:00～		●	●		●	●		休 診
PM6:00								

*火曜日午後は2:30～

〒006-0852
札幌市手稲区星置2条4丁目7-43
TEL(011)685-3300 FAX(011)685-3000

ほほえみ通信を発刊して一年がたちました。このたび編集委員がかわり、一部内容も新しくなり、より身近な話題をお伝えできたらと思っております。皆様にご愛読いただけます。次回発行日は12月1日です。(編集委員 松尾尚子)